



みんなの笑顔がはじけた!! フレンドリースクール (参加児童生徒36名、地域の高校生13名、保護者・教員28名・出演者4名)

今年は2部構成で行いました。第1部「ムジカマイン」様による「みんなで仲良く! 音楽リトミック」、第2部「みんなでチャレンジ! 軽スポーツ」というプログラムです。第1部のムジカマインの皆様による音楽リトミックでは、鍵盤ハーモニカの合奏を聴いたり、ピアノ演奏の効果音に合わせて、カタツムリになったり、キラキラ輝く様子を表現したりして楽しみました。大きなパラシュートバルーンの端を全員で持ち、音楽に合わせて上げたりおろしたりもしました。

また、「地域の高校からボランティアとして参加する高校生たちとの交流の充実」や「伝え合う」を大切にしたいという願いのもと、3つのことにチャレンジしてみました。

1つ目：好きな色のコーンに集まった人たちで自己紹介をしあう。

コーンを囲んで、8~10人くらいのグループで自己紹介をしあいました。伝えたい、受け止めたい、そんなみんなの思いが会場を満たし、温かく、すてきな雰囲気の中、フレンドリースクールが始まりました。

2つ目：高等部参加者に軽スポーツサポーターとして運営に協力してもらう。

6か所それぞれの場所での軽スポーツの説明、道具の原状復帰、チャレンジカード渡しなどの協力を呼び掛けたところ、高等部参加者の中からサポーターとして、5名の生徒さんが協力してくれました。途中で「今ならボッチャできますよ!」とマイクで呼び掛けてくれる場面も。一緒に参加された妹さんも、サポーターとしてもう一つのブースの運営に協力してくれていました。

3つ目：高校生ボランティアとペアで相談する場を設けて伝え合う場面を増やす。

次何する?どこに行く?と絵カードを介して相談し合う姿が徐々に増えていきました。児童生徒代表お礼の言葉をペアで引き受け、インタビュースタイルで発表したり、別れ際名前を呼び合って、「またね!」と笑顔で手を振り合ったりする姿に、心の距離感がぐっと縮まった様子を感じました。

テーマソング「人間っていいな」を最後に大合唱し、みんなで記念撮影をして解散となりました。いろいろな立場で、いろいろなチャレンジを謳歌できた半日になりました。最後になりましたが、前日の会場準備にサポーターとして駆けつけてくださった皆様、ありがとうございました。

「みんなで子育て ツナガル 子ども 親 先生 ツナガル」

ピンキーはどこからくるんだろう。いつもはどこにいるんだろう。いろいろな疑問が頭に浮かぶAさん。昨年度も終わったそばから、ピンキー次またいつ来るの?と楽しみな様子。なんと今年はピンキーに手紙を書いてきてくれました。

「ぴんキーへ。いつもあそんでくれてありがとう。またこんどふれんどリーすくーるがやりたいです。いっしょにぼらんすぼーるやりたいです。きょうしつにきてください。たいいくのとき、みにきてください。がんばります。Aより」(今年もピンキー大活躍!でした!)

(ピンキー: PTAのマスコットキャラクターで、フレンドリースクールの時現れる)



皆様の周りの素敵な話聞かせてください。投稿はこちらから! → → → →